住宅改修が必要な理由書　(P1)

＜基本情報＞

利用者	被保険者番号		年齢	歳	生年月日	明治･大正･昭和　年　月　日	性別	□男 □女
	被保険者氏名		要介護認定（該当に○）		要支援	要介護		
					１ ・ ２	経過的・１ ・ ２ ・ ３ ・ ４ ・ ５		
	住所	〒　－ 池田町字						

作成者	現地確認日	年　月　日	作成日	年　月　日
	所属事業所			
	資格 ※1			
	氏名			
	連絡先			

※1 作成者が介護支援専門員でないとき

保険者	確認日	年　月　日	評価欄	
	氏名			

＜総合的状況＞

		福祉用具の利用状況と住宅改修後の想定	改修前	改修後
利用者の身体状況		●車いす	□	□
		●特殊寝台	□	□
		●床ずれ防止用具	□	□
		●体位変換器	□	□
		●手すり	□	□
		●スロープ	□	□
		●歩行器	□	□
		●歩行補助つえ	□	□
		●認知症老人徘徊感知機器	□	□
		●移動用リフト	□	□
		●腰掛便座	□	□
		●特殊尿器	□	□
		●入浴補助用具	□	□
		●簡易浴槽	□	□
介護状況		●その他		
		・＿＿＿＿＿＿＿＿	□	□
		・＿＿＿＿＿＿＿＿	□	□
		・＿＿＿＿＿＿＿＿	□	□
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか				

住宅改修が必要な理由書　(P2)

<P1 の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目　を具体的に記入してください。>

活動	① 改善をしようとしている生活動作	② ①の具体的な困難な状況(…なので…で困っている)を記入してください	③ 改修目的･期待効果をチェックしたうえで、改修のコメント(…することで…が改善できる)を記入してください		④ 改修項目(改修箇所)
排泄	□ トイレまでの移動 □ トイレ出入口の出入(扉の開閉を含む) □ 便器からの立ち座り(移乗を含む) □ 衣服の着脱 □ 排泄時の姿勢保持 □ 後始末 □ その他(　　)		□ できなかったことをできるようにする □ 転倒等の防止、安全の確保 □ 動作の容易性の確保 □ 利用者の精神的負担や不安の軽減 □ 介護者の負担の軽減 □ その他(　　)		□ 手すりの取付け (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) □ 段差の解消 (　　) (　　) (　　) □ 引き戸等への扉の取替え (　　) (　　) □ 便器の取替え (　　) (　　) □ 滑り防止等のための床材の変更 (　　) (　　) □ その他 (　　) (　　) (　　)
入浴	□ 浴室までの移動 □ 衣服の着脱 □ 浴室出入口の出入(扉の開閉含む) □ 浴室内での移動(立ち座りを含む) □ 洗い場での姿勢保持(洗体･洗髪含む) □ 浴槽の出入(立ち座りを含む) □ 浴槽内での姿勢保持 □ その他(　　)		□ できなかったことをできるようにする □ 転倒等の防止、安全の確保 □ 動作の容易性の確保 □ 利用者の精神的負担や不安の軽減 □ 介護者の負担の軽減 □ その他(　　)		
外出	□ 出入口までの屋内移動 □ 上がりがまちの昇降 □ 車いす等、装具の着脱 □ 履物の着脱 □ 出入口の出入(扉の開閉を含む) □ 出入口から敷地外までの屋外移動 □ その他(　　)		□ できなかったことをできるようにする □ 転倒等の防止、安全の確保 □ 動作の容易性の確保 □ 利用者の精神的負担や不安の軽減 □ 介護者の負担の軽減 □ その他(　　)		
その他の活動	□ 居間、台所への出入り(扉の開閉を含む)		□ できなかったことをできるようにする □ 転倒等の防止、安全の確保 □ 動作の容易性の確保 □ 利用者の精神的負担や不安の軽減 □ 介護者の負担の軽減 □ その他(　　)		